

2023 年度学校スローガン
一日一日を大切に 全力で挑戦 失敗 OK ハッピースマイル

日上市立大沼小学校

1 はじめに

前年度に、3年生以上の学級から代表児童が参加して、学校スローガンを話し合い、合議決定した。運営委員会でも、みんなが笑顔になれるような「楽しい児童集会」を提案し、実践していくようにした。

2 資料（実践事例、写真等）

(1) 創立記念集会（運営委員会の活動）

今年度、大沼小学校では、創立72周年を迎え、運営委員会が企画運営を行い、創立記念児童集会を実施した。学校に対する感謝の気持ちをもつとともに、学校のことを知ってもらうために委員会の児童を中心に「謎解きゲーム」や「掲示物作成」、「感謝清掃」などのイベントを考え、実施した。全校児童参加型のイベントもあったため、楽しみながら活動する児童が多く見られた。



(2) 校内年賀状

1人2枚ずつ年賀状を書き、日頃の感謝や新年の挨拶を伝えるという、異学年交流の機会を設けた。運営委員会を中心に、企画・運営を行った。さらに年賀状に当選番号をつけ、当選者に各委員会で景品を用意した。（例：図書委員会…本のしおり、放送委員会…好きな曲リクエスト券、スポーツ委員会…体育館貸し切り券など）学年毎に用意したポストに投函したり、自分宛の年賀状が配達されたりして、楽しそうに参加する児童が見られた。



3 成果と課題

- ・創立記念集会では、全員参加型で実施したため、自分が大沼小学校の一員であることの意識をもつことができた。またイベントを通して、楽しみながら学校について知ったり、感謝清掃で校舎への感謝の気持ちをもったりすることができた。
- ・校内年賀状では、児童同士での関わり合いをもつことができた。高学年の児童も、責任感をもって取り組むことができた。
- ・校内年賀状の時期が学級閉鎖の時期と重なってしまい、調整が難しかった。児童が楽しみにしているイベントであるので、全校児童が参加できるような工夫を考えていきたい。